

テーマ

子どもがなかなか勉強しない・・・。

自分から学習に向かう子にするには？



エピソード

あやねさんは学校から帰るなり、ゲーム三昧。一向に勉強を始める気配がありません。

親としては、言わないでおこうと思っても、ストレスがたまりイライラ。つい「勉強しなさい。」と叱ってしまうこともたびたびです。

ワーク1

あやねさんが机に向かわない理由を、できるだけたくさん考えてみましょう。

ワーク2

あやねさんが机に向かえない理由として、周りの状況・人・場所など環境面での理由を考えてみましょう。

話し合いの後に、ワーク3をお書きください

ワーク3

あやねさんのやる気が出るように、親としてできることを考えてみましょう。

子育てのヒント

ポイント

やる気のスイッチは、人それぞれ
自分に合った方法を見つけて、身につけることが大切
ただし、やる気の出ない環境は、親が気づいて変えることが必要

資料

○やる気の土台づくり

- ・勉強に向かう**やる気の土台**をつくる
(心のエネルギー、他者への信頼感、社会生活の技術)

自分のことが好き・価値がある
安心できる場所がある

みんなから認められている
大切にされている

早寝早起きができる
我慢することができる
自分の気持ちを伝えられる
人の話が聞ける

○子どもの心にたくさんの丸を

親がしてあげられることはわずか。けれど重要

- ・やる気を起こす言葉の工夫
(けなすのは楽、自己肯定感が高まる言葉を)

- ・やる気を起こす環境の工夫

例(子どもの写真を飾っておくと、自分は愛されているという実感がもてる
がんばっている写真は、「こんなにがんばれた」と自己肯定感につながる)

苦手でも、よくがんばってるね!
それでいいんだよ。
少しずつできるようになるよ!

あきらめないことが大事だよ。
そのがんばりは何にでも役に立つよ!

○勉強に集中できる環境を作る

- ・集中できる場所になっているか点検する
(散らかっていないか、照明は適度か、温度は適当か…)
- ・やる気をそぐようなもの(テレビ、ゲーム、スマホ、マンガ…)が
視界に入らない場所で勉強する



○わが子に合う、やる気を出す方法をいっしょに考える

- ・本、ネット等にある様々な方法から、わが子に合う方法をいっしょに考える
- ・自分で考えて学習できるよう、サポートする
- ・親も一緒に勉強(仕事)をして子どもの気持ちを理解する

親が学ぶ姿を見せること
も有効です。